



使っていますか？ジェネリック医薬品

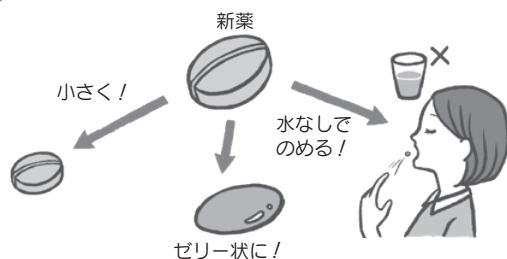
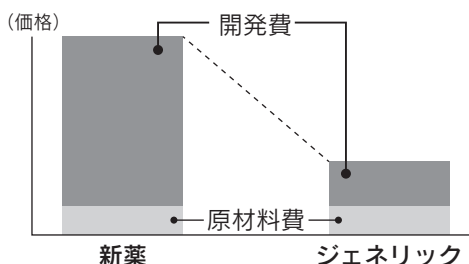


「ジェネリック医薬品」を、実際に使っていますか？
医療の質は下げずに、おサイフの負担を減らすことができます。ぜひ、使ってください！

※すべての医薬品にジェネリックがあるわけではありません。

1 開発費が抑えられるから低価格

ジェネリック医薬品は後発医薬品ともいわれ、**新薬と同じ有効成分を含有、同じ効果・効能・安全性のある薬**です。開発費用が抑えられるため、**新薬と比べると、半分から1/3の低価格**となっています。



2 新薬にはない工夫がされています

安だけでなく、のみやすくなるような工夫がされています。

- 錠剤を小さくする
- ゼリー状にする
- 口の中で溶けやすくする（口腔内崩壊錠＝OD錠） など

AG（オーソライズド・ジェネリック）をご存じですか？

AG（オーソライズド・ジェネリック）とは、新薬の特許使用の許諾を得て製造される医薬品です。新薬と同一の有効成分、添加剤、製造方法であるジェネリック医薬品なのです。

まれに、新薬では問題なかったのに、ジェネリック医薬品に変えたところ添加剤などが原因でアレルギー反応（じんましんなど）が起きるケースがあります。AGを使えばこのようなケースは避けられる可能性が高まります。

AGは少し高い価格帯が多いけど、それでもおサイフにはやさしい！



3 実際に処方してもらおう

- お薬の処方箋の「変更不可」欄に**✓**または**×**が記入されていなければ、ジェネリック医薬品に変更することができます。



変更不可
✓
チェックはし！

- 「糖尿病」「脂質異常症」「高血圧症」などの慢性疾患のため長期間に薬を服用する方や、「花粉症」で数カ月にわたり薬を服用する方は、ジェネリック医薬品に切り替えると、大きく薬代が減少します。

ジェネリック医薬品を使えばおサイフよろこぶ！

